

大洲市観光まちづくり町家活用エリア基本計画

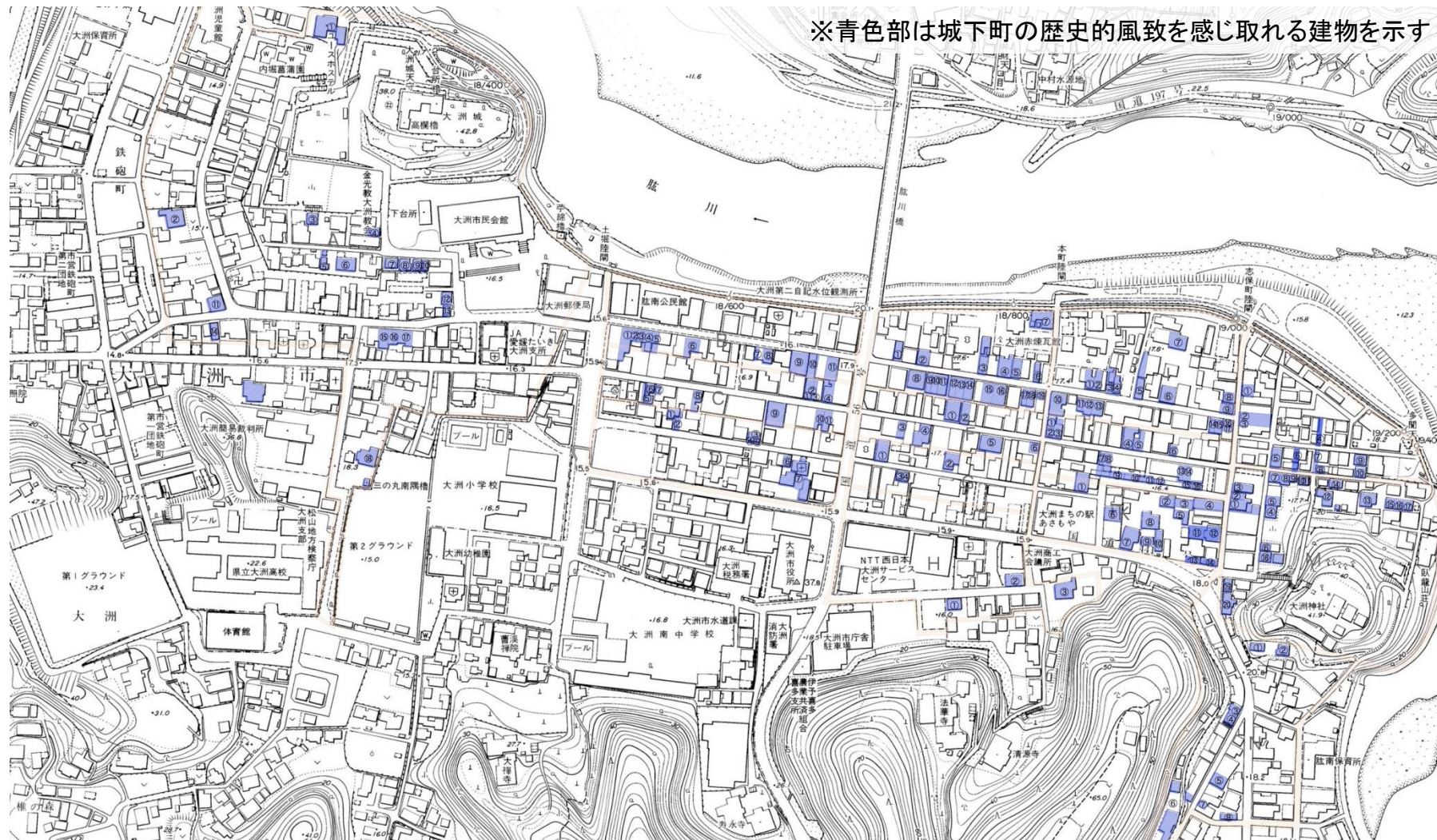
(抜粋)

2019 年 4 月

【 大洲市観光まちづくり戦略会議 】

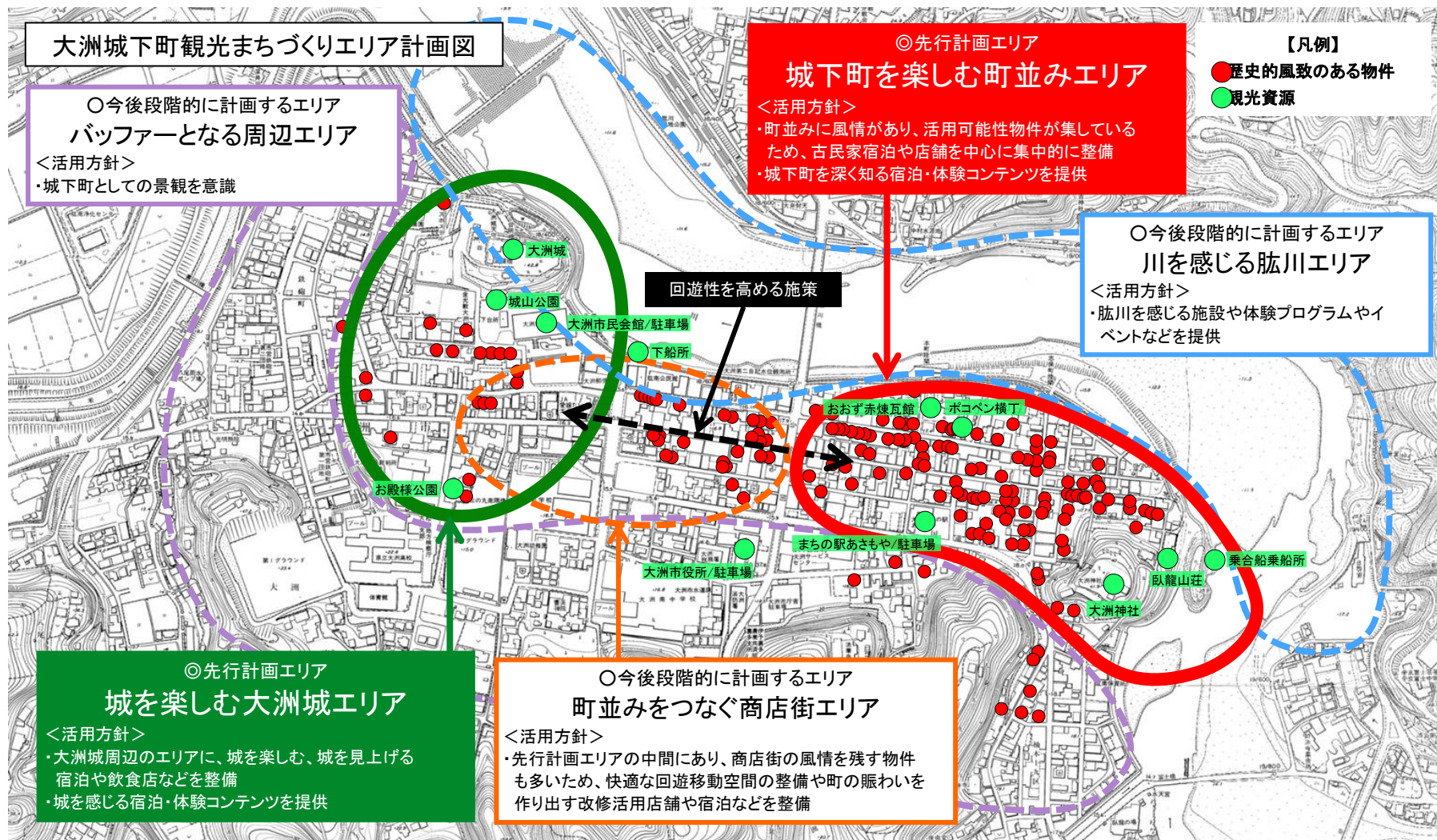
大洲城下町の歴史的風致が感じ取れる建物の状況

- 風情ある町並みとして歴史的な風致が感じ取れる建物が数多く残っている。
- 特に東側のエリアで多く見受けられ、観光まちづくりの実施による活用が期待される。



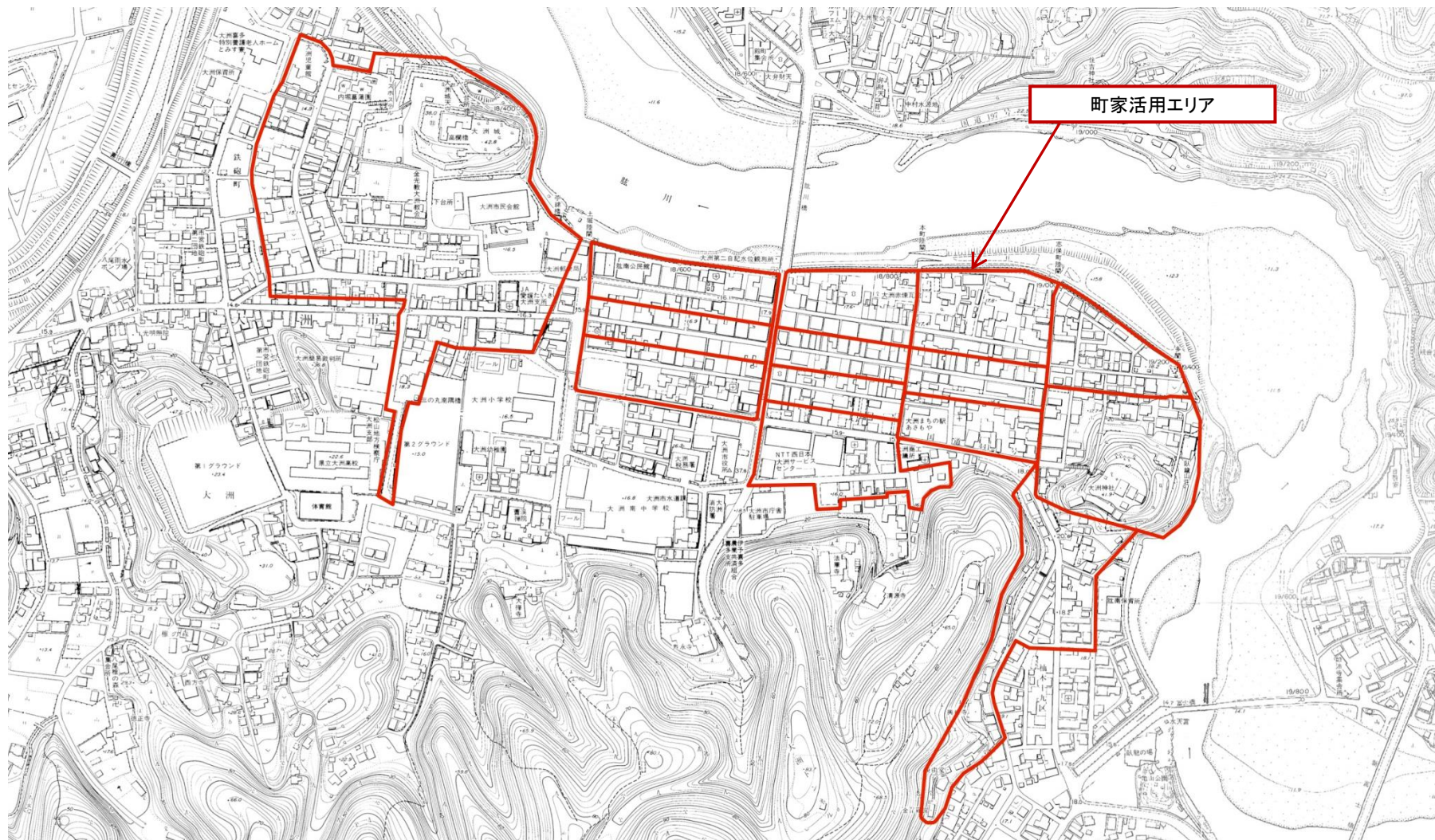
観光まちづくりエリア計画

- 城下町を、歴史資源や地域状況によって5つのエリアに分類したエリア計画を設定。
- その中で、大洲城エリアと町並みエリアのポテンシャルが高いため、先行計画エリアとして先行整備を検討する。



町家・古民家等の歴史的資源を活用するエリア領域(町家活用エリア)

- 観光まちづくりエリア内において、町家・古民家等の歴史的資源を活用するエリアを設定する。
- 大洲城下町の歴史的風致が感じ取れる建物が残るエリアを包含するものとする。



主要物件の選定

- コンセプトの実現に向け、城下町を目一杯体験できる歴史的資源を活用した新たなコンテンツの整備が必要。
- 必要となる機能例を以下に挙げる。これら以外にも城下町を体験を促す機能を各所に配置する必要がある。

